

VICTORY

平成 28 年 8 月 28 日

翠ヶ丘野球部



月	日	曜日	場所	時間	サポート係	救急	試合等の予定
9	3	土	2A	12:00~16:00	楠元	廣瀬	秋季大会(予備日) 市民選手権(1日目)
	4	日	1A	9:00~12:00	役員対応		秋季大会(3日目) 閉会式@東林小
	10	土	2B	12:00~16:00	中井	千葉	東林間神社祭パレード参加(午後) 9:00~11:00@三川公園
	11	日	グラウンド使用不可		役員対応		
	17	土	1B	9:00~12:00	矢川	上田	
	18	日	2B	12:00~16:00	関本	亀井	
	19	月	1B	9:00~12:00	佐々木	金ヶ崎	8:30~10:30@相模台球場
	22	木	1A	9:00~12:00	松野	森井	10:30~12:30、12:30~14:30 @相模台球場 ※6年修学旅行2日目
	24	土	グラウンド使用不可		役員対応		9:00~16:00@三川公園
	25	日	グラウンド使用不可		役員対応		東林ふるさと祭(午前)パレード参加
10	1	土	2B	12:00~16:00	舩背	小林	南区大会主将会議・抽選会
	2	日	2B	12:00~16:00	原口	亀井	

お当番を変更された方は、役員の森井に連絡をしてください

試合等の予定が変更になる場合もありますのでご承知おきください。役員よりご連絡いたします。

☆役員より

長かった夏休みも間もなく終わりますが、8月はイベント盛りだくさんの活動となりました。

東林間サマーわあ!ニバルでは、お父様方に、猛暑の中長時間にわたり交通整理をしていただき、ありがとうございました。

また、翠ヶ丘神社例大祭出店の際は、お母様方に販売のお手伝いをいただき、おかげさまでお店は大変盛り上がり、慌ただしくも楽しいひとときを過ごしました。お祭りの収益は部費として有効に活用させていただきます。

保護者の皆様には、お忙しい中多くのご協力をいただき、本当にありがとうございました!
今後とも子供たちの応援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。m(_ _)m



いつも翠ヶ丘野球部の活動に温かいご支援・ご協力を下さり、心より感謝しております。8月末からはいよいよ今年度残り3つの公式大会のうちの一つが始まります。まさにドキドキ・ワクワクしておりますが、今回(8月)は夏休みということで「選手」ではなく、「子供」という視点での記事にしました。是非、ご一読下さい。

【1】翠ヶ丘野球部の夏合宿は、選手から子供へがポイントです！

他チームの合宿の内容を聞きますと、まさに合宿(=特訓!)というメニューをこなし、選手を鍛えあげるチームもございますが、そんな中、翠ヶ丘野球部の夏合宿は初日の午前中しか野球をしません。選手たち自身は気づいていないと思いますが、毎週末、選手たちは大きなプレッシャー(ストレス)の中で野球に取り組んでいます。その結果、いわゆる普通の子供では得ることが難しい成長(自分を磨く力など)をしておりますが、逆に言うと、いわゆる**普通の子供がこの時期に体験・経験すべき「子供らしく楽しむ」**が不足がちになります。そこで、翠ヶ丘野球部では、野球はちょっぴりとし、川遊び、川魚のつかみどり、スイカ割り、お楽しみゲームと選手から子供に戻し、生き活きと楽しんでもらうことで、選手としても子供としても健やかな成長のお手伝いをしたいと考えています。今回は花火も取り入れました。今年も、普段の活動ではなかなか見れない笑顔を沢山みることができました。この笑顔を心に焼き付け、公式戦でも、同等、もしくはそれ以上の笑顔を見られるよう、頑張らねばと毎年、決意を新たにしています。**選手たちの笑顔が何よりもかけがえのない**ものです！

【2】我流の前に、まずは自ら基本・基礎を大切に作る人間に！

選手たちは全員、一生懸命、練習についてきてくれており、野球のスキルはレベルアップしています。とはいえ、上達度合いは、選手に格差がでてくるのが実情です。野球がうまい選手とうまい選手に追いつけない選手の差はどこにあるのか？最も大きな理由は、

『我流になってしまい、理にかなった動き(基本・基礎)からかけ離れてしまっている』

為に、伸び悩んでいることが多いように感じています。野球は、他のスポーツと比べると、基本動作がとても複雑なスポーツです。野球の基本はよくキャッチボールと言われますが、そのキャッチボールがそもそも難しい動作の集合体です(例えば、サッカーのボールをけると比較すると体の動きの細かさに気づいて頂けます)。完全に基本をマスターするまで、常に意識しながら取り組んでいかないと、ちょっとしたことで基本からかけ離れていき、崩れてしまいます。バッティングもしかりです。ですので、現在、選手たちには基本・基礎をものすごく意識してもらうような練習(反復練習)を進めています。目の前の一つのヒット、一つのアウトにもとても重要ですが、選手たちのこれからの長い人生の点でも、いろいろな面で我流の前に、基礎・基本を大切に行動できることが生きる(活きる)秘訣と思っています。

基本・基礎に完成はありません。絶えず怠らずやり続けること。それが、基本・基礎です。

実は、この基礎・基本、選手たち(子供たち)を指導するコーチ・保護者のみなさま(=大人)にも考慮・配慮が必要な点があります。それは、科学の発達や、実証データの蓄積、時代の流れ等により、**我々の時代は基本・基礎だったことが、今の選手(子供)の基本・基礎とはならず、我流となることが多々ある**ということです。私が子供のころは、巨人の星を代表するような根性野球が主流でした。今、冷静に考えると戦争が終わり、高度成長期という時代背景があったからこそその野球観(野球指導論)だったと捉えています。今の主流は科学的データの蓄積とスポーツ心理学の進歩により、大分、野球観が変わってきています。**選手たちの将来/未来を見据え、『これは我流でないか?』と疑い、今の基本・基礎を理解(勉強)し、今の選手に合った指導することがとても大切だ**とここ数年非常に感じており、他のコーチのみなさまと一緒に部の活動に取り組んでいます。

Our goal is developing winners in baseball and life!!